



わくわく大口台 秋物語へ

校長 田川 斉史



元気な子どもたちの声が運動場や校舎に帰ってきました。家庭や地域でも子どもたちの安全と充実した日々が過ごせるようご協力いただき、ありがとうございました。

7月の気候はとても涼しい日が続きましたが、やはり夏休みに入ると暑さは厳しくなりました。この酷暑には様々な対応が迫られました。夏休み期間の延長、開始の前倒しをした自治体もありました。幸い横浜市立学校は普通教室にエアコンが設置済みで、生活環境に気を配りながら、これからの残暑を乗り越えてまいります。



そして大口台小学校の秋物語が始まります。運動会、校内音楽会、各学年で実施する校外学習や遠足など。特に、校内音楽会のご家庭からの要望が多かった土曜日開催としました。PTAぐちっこ祭りも同日午後で開催します。

それぞれの場面で子どもたちが輝くよう、各ご家庭でのご協力とご支援、まちのみなさんのご理解をお願いします。冷静であたたかな大人の目、背中を押す大人の声、模範となる理知に富んだ大人の姿で子どもたちを見守っていくよう、今後ともよろしく願いいたします。

♪響!合唱部 TBSこども音楽コンクール出場!『未来へ』



7月26日(金)、神奈川県立音楽堂に伸びやかで透き通った歌声を響かせました。

今大会には東京や山梨の小学校も参加。大人数の迫力ある歌声、語りかけるような優しい歌声などなど。審査の結果、今年度は『優良』を受賞しました。朝早くからの練習、放課後や夏休みに入ってからの練習へのご支援ありがとうございました。今後も活動は続きます。応援をお願いいたします。

◆2019 みんながヒーロー ～ I'll be your hero ～

ラグビーワールドカップまで1か月、そして東京オリンピック・パラリンピック2020まであと1年を切りました。

7月31日(水)、西寺尾第二小学校の屋上プールで、子安小、西寺尾第二小、西寺尾小、そして本校の4校の選手が集まり「神奈川区小学校水泳大会」が行われました。大口台小の「選手」たちも、たくさんの「自己ベスト」を誕生させ、今までの水泳学習や夏休みの水泳教室で身に付けた力を発揮しました。8月23日(金)の「第53回横浜市立小学校水泳大会」〔横浜国際プール〕には学校代表選手が出場しました。なお、この大会は本年度が最後の開催となります。



第53回横浜市立小学校水泳大会
(横浜国際プール)

♣「人 まち できごと」つながりの中で育つ

大口七島連合町内会、各自治会の盆踊り、大口通商店街「納涼夜店」など、まちのみなさんが子どもたちを、そして学校を温かく、力強く支えていただいていることをさらに実感した夏でした。

秋には、まち探検、お店体験、給食会など様々な交流で子どもたちがまちに飛び出します! よろしく願いいたします。

横浜市立学校 熱中症対策ガイドラインに基づく暑さ対策について(再) 環境省熱中症予防情報サイト <http://www.wbgt.env.go.jp/wbgt.php>

昨年の猛暑を受け、教育委員会事務局において「横浜市立学校 熱中症対策ガイドライン」【試行版】が策定されました。このガイドラインでは、「暑さ指数(WBGT数値)が31℃以上(温度(目安)では35℃以上)では、『体育などの運動は中止』」等、暑さ指数(WBGT数値)に応じた学校のとるべき対応が示されています。

ここ数年の異常な暑さによる教育活動への影響は大きく、暑さに対する対策は必要不可欠です。しかしながらこの試行版に則って対応をしていくと、体育の学習ができない状況も出てきます。また、校外学習や運動会についても、従来通りのやり方では、対応できないことも生じてきます。本校では児童の安全を第一に考え、このガイドラインに沿いながら、立地状況やその時の気象状況を十分考慮し、熱中症からの児童の安全の確保を図ります。ご理解ください。